

高レベル放射性廃棄物最終処分施設補地
応募の撤回をもとめる県民有志共同声明

東洋町長が高レベル放射性廃棄物最終処分施設
候補地への応募書を原子力発電環境整備機構(原
環機構)へ提出し、原環機構がこれを受理したこ
とにより、原環機構がこれを選定した
ことにより、高知県における核廃棄物処分施設応募
問題は重大な局面を迎えた。経済産業大臣はさっ
そく「歓迎の意」を表明し、原環機構は「地元
の反運動など政治的混乱は手続上考慮する材料
とはしない」と述べ、早ければ二月中にも文献調
査を開始する意向を明らかにしている。

今回の東洋町長の再応募は、町民の大部分以上の
反対署名、町議会の多数の反対意見、隣接する室
戸市・北川村 徳島県海陽町・牟岐町、美波町か
らの反対申し入れ、慎重な対応をもとめた高知
、徳島県阿知事の公式発言などを全く無視した突然
の行動である。これは、昨年三月東洋町長がひそ
かに原環に対して応募書を出していたことが暴
露され、町長自ら東洋町議会全員協議会の席上陳
謝して、今後の姿勢は「まだ何も決めていないと
いう意味で白紙だ」と強調したと報じられてから
わずか三日後のことであり、民主政治の常軌をく
つがえず独断行爲として、広く一般の指弾を招い
ているのは当然である。

そもそも原発の使用済み燃料からプルトニウム
とウランを取り出でてできる高レベル放射性廃棄
物は「ガラス固化体一本に広島原爆(二〇発分の死
の灰が詰まり、強烈な放射線を出すため、近づけ
ばわずかに数秒で致死量を被曝する超猛毒の核廃
棄物である。処分は地下三〇〇メートルより深い
ところに設置し、高レベル廃棄物を四万本埋め
る計画だが、放射性廃棄物の安全な処理技術は国
際的にもいまだ確立されていない。南海地震は今
後三〇年間に五〇％の確率で発生すると予測され
ており、いったん放射能が漏れれば手のほどし
ようなない高レベル放射性廃棄物処分施設を周期
的に巨大地震が繰り返される地域に計画すること
自体無謀である。したがって東洋町に応募は到底
容認できるものではない。

すでに経済産業省は、文献調査時に東洋町へ五
億四、隣接の室戸市・北川村に計五億四、隣接地
であつても県外の海陽町には交付金は入らないが
「地元の意向を聞いた上で交付金を検討したい」と
の返答を示した。地方の疲弊をまねいた国の責任
を棚上げにして、過疎と窮乏する財政難につけこ
み、多額の交付金で人心を買収しようとする手法
はきわめて悪辣である。私たちは納税者として、
このように道徳性も欠けた国のエネルギー政策
の根本的転換を要求するものである。

東洋町長が、数十億円の金と引き換えに、ほぼ
未求永劫、地域と住民の安全を手放せば、東洋町
全体のイメージダウンは避けられず、周辺地域も
ふくめて一次産業や観光産業等に打撃を与え、地
域間及び住民の中に深刻な分裂と混乱を生じさせ
ることになるだろう。その責任は、町長個人が
負つても償いきれるものでないことを自覚すべき
である。
高知県民は、臨川原発問題によるかつての対
立、抗争の苦い経験と忘れてはいない。
私たちは、東洋町への高レベル放射性廃棄物最
終処分施設設置に断固反対し、この際、東洋町長
がすみやかに応募書を撤回するよう強く求める。
二〇〇七年二月

野田 正彰 (関西学院大学教授)

- 浅井 基文 (広島平和研究所所長)
- 西岡理瑠子 (元参議院議員)
- 森井 洋吉 (高知短期大学名誉教授)
- 岩田 裕 (高知大学名誉教授)
- 種田 耕二 (高知大学理学部教授)
- 岡田 尚三 (高知大学人文学部教授)
- 上田 健作 (高知大学人文学部教授)
- 梅澤 俊一 (高知大学名誉教授)
- 長沼 英久 (高知大学名誉教授)
- 西島 芳子 (高知大学教育学部教授)
- 坂本 正夫 (前県立歴史民俗資料館館長)
- 窪田 充治 (香長ゼミナール主宰)
- 金 英 丸 (平和運動家)
- 原文 豪 (元県議会議員 歴史研究者)
- 栗原 透 (元県議会議員)
- 井上 自由 (元県議会議員)
- 北岡 照子 (元県議会議員)
- 倉橋 一行 (旧東洋野村元村長)
- 門脇 文子 (元土佐山田町議会議員)
- 大島 辰三 (自由民権記念館友の会会長)
- 川添 孝一 (医師・前自由民権記念館友の会会長)
- 下司 幸之 (浦戸湾を守る会会長)
- 徳弘 秀綱 (大量史談会長)
- 依光 賢之 (歴史研究者)
- 岡村 正弘 (平和資料館・草の家館長)
- 玉置 啓子 (平和資料館・草の家副館長)
- 山根 和代 (平和資料館・草の家理事)
- 太田 敏志 (平和資料館・草の家理事)
- 平岡 望 (朝野経営)
- 平岡 謙 (朝野経営)
- 北古味佳代 (芸術家)
- 鳥居 昭美 (高知平和と美術の会会長)
- 西森 道子 (新藤人高知支部長)
- 長野 博光 (アカメ研究家)
- 土居 慶典 (元教員)
- 竹村 祐 (輪芸家・郷土史研究者)
- 光富 充 (元県議二部兼議院議員秘書)
- 吉岡 義一 (篆刻家)
- 上田 博信 (歴史研究者)
- 藤川 義久 (医師)
- 猪野 睦 (詩人)
- 小松 弘愛 (詩人)
- 葛岡 哲男 (内科医)
- 都築 房司 (造形作家)
- 都築 康司 (写真家)
- 山下 一穂 (一佐自然塾塾長)
- 松本 和子 (気候ネットワーク・高知代表)
- 上野伊佐子 (みんなの未来高知代表)
- 薄良木庄一 (高知県自然観察指導員連絡会会長)
- 西岡 敏 (小高坂9条の会代表委員)

内田 洋子 (アーティスト高知代表)

- 野本 江利香 (高知ナチュラルネットワーク代表)
- 田中 徳武 (P.O.法人高知県有機農業研究会理事長)
- 下元 佳子 (全日本有機野菜研究会高知代表)
- 渡辺 英子 (高知県日中友好協会副理事長)
- 松尾 美絵 (保育士)
- 西村 和子 (元教員)
- 外京 ゆり (環境きよならネットワーク高知事務局長)
- 鳥岡 幹夫 (反原発活動家)
- 武田 廣一 (二県民)
- 安岡佑利子 (高知がん患者会「暮会」会長)
- 森澤百合香 (製塩業)
- 森澤 宏夫 (製塩業)
- 西川 順恵 (二宮消費グループ代表)
- 成川 一 (ルポライター)
- 井上 正雄 (有機農業者)
- 本田 耕作 (本田工務店社長)
- 石本 緑 (二県民)
- 江崎 瑞恵 (ピースライブイン高知連絡係)
- 岩川 美紀 (スナック店主)
- 細木りょう (日本産食高知市産生活協賛店員)
- 足羽 経子 (主婦)
- 中内理津子 (高知短大学生)
- 坂本 晴 (会社員)
- 村岡 啓子 (サンカメラ県庁前店長)
- 波川 京子 (大学教授)
- 芝 瑞穂 (四万十町救組組合長)
- 黒川 博正 (農家民宿主宰者)
- 井上 康夫 (酒店店主)
- カミムラアキコ (イラストレーター)
- 濱田 妙子 (グラフィックデザイナー)
- 本田 松子 (主婦)
- 森 薫 (有限会社テラ代表取締役)
- 薄田 直子 (心の教育はいらない!市民会館)
- 茂井すず子 (洋装品店員)
- 岡田 安史 (二県民)
- 宮内 次男 (二県民)
- 筒井 幸子 (二県民)
- 権 ユニ (大学院生)
- 西村 昌 (高知市役所)
- 新本 勝磨 (二県民)
- 山本美佐子 (二県民)
- 西村 健一 (二県民)
- 小林 圭二 (大阪府 元京大原子炉実験所教授)
- 石尾 祐佑 (岡山県 県に反する市市長会)
- 吉岡 一男 (宮城県 仙台郷土史研究会副会長)
- 兼松 秀代 (秋田県のゴミはいらない市民ネットワーク)
- 山本 和子 (兵庫県 染織工芸家)
- 山本 信 (兵庫県 俳人)
- 山本 健一 (兵庫県 歯科医)